

広報ひがしらかわ



軽スポーツ、ペタンクを愛好する村老人クラブ員ら
が集う「第7回老人クラブ夏季ペタンク大会」が6月
9日、総合運動場で開かれ、12チームによる試合が繰
り広げられました。大会結果は次のとおりです。
優勝=高砂会B 準優勝=福寿会A 3位=高砂会A



7

2005
No. 529

優勝した高砂会Bチームの皆さん

CATVのスケジュール

受信点の変更について

CATVでできること

東白川CATV の進ちょく状況



CATV今年度のスケジュール

▼今後の予定

7月中旬	宅内見積完了
8月中旬	村内架線工事開始
10月末	宅内工事完了
12月末	センター設備完了
1月下旬	宅内切替工事開始・試験放送開始
3月中旬	宅内切替工事完了
3月下旬	竣工・運用開始

▼最終年度を迎えるました。国県補助金が予定どおり配分されることが確定し、来春の運用開始を目指します。すでに宅内工事が始まつており、来春までに、工事関係者が、調整等で訪問させていただくこととなりますのでよろしくお願いします。

【宅内工事】
CATVをご家庭で利用していくための家庭内配線工事です。現在、宅内見積が村内全域終了しております。十月末までに全戸の工事が完了するよう工事を進めていきます。

【村内架線工事】
今年度は、五加地区の同軸幹線工事と村内全域の世帯引き込みのための架線工事を行います。

【センター設備】
村民センターの三階（教育委員会向）に整備した部屋に放送設備をはじめとする通信機器を設置・調整します。

【宅内切替工事】

村内全戸の宅内の機器への接続と調整をします。具体的には、新たに端末機を設置するとともに、新有線電話機の内部基盤を交換します。また、テレビのチャンネルを設定します。

受信点変更

※切り替え中の使用料について
切り替わり、従来の施設を使用しないこととなります。新しい施設の本格稼動が四月からとなりますので、三月末日まではテレビ共聴組合利用料・有線放送電話使用料としてお支払いいただくことがありますのでお願いいたします。

▼地上波デジタル放送の受信点（大きなアンテナの設置場所）について、次のように変更しましたのでお知らせします。

【試験放送】
既存の有線放送からCATVへの切替が終了した時点から三月末までは、試験放送としてCATV設備を利用したテレビの視聴や告知放送などを利用することができます。

▼ 3つの受信点について

区分	信号種別	計画	変更後
第1受信点	地上波デジタル・FM放送	無反応付近に設置	村外より（解説）
第2受信点	地上波アナログ	小学校付近に設置	計画通り
第3受信点	NHK衛星アナログ	役場別館屋上設置	計画通り

としました。岐阜県情報スーパーハイエイの利用や、新規に光ファイバーを敷設して接続することになります。

岐阜加茂市からは、名古屋市瑞穂区から受給するこ
とであります。美濃加茂市からは、株式会社（本社・中部ケーブルネットワーク）に直接受信するのではなく、ケーブルを使って情報を受け取る方
式とし、美濃加茂市に拠点を持つ、中部ケーブルネットワークです。そのため、電波を受信するのではなく、ケーブルを使つて情報を受け取る方のため、電波を受信することは出来ませんでした。この調査の結果、村内のどの場所でも地上波デジタル電波を受ける予定でしたが、標高の高いところに設置する第一受信点は、瀬戸デジタル電波を受け取るためには、標高の高いところに設置する予定でしたが、標高の高いところに設置する予定でした。

CATVではこんなことができます

端末機



緊急放送…災害などに関する非常放送（強制最大音量）

定時放送…放送時間（午前7時15分）

臨時放送…公共放送のみ（強制最大音量）

ページング放送…特定グループのみ放送

録音機能…放送内容を繰り返し聞くことができます

（緊急放送3件、一般放送5件）

ラジオ体操…従来どおり（午前6時30分）

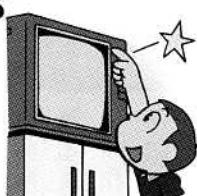
電話機



村内通話…従来どおり

緊急通報…119番、110番の取り扱いはしません

テレビ



▼再送信放送（）内はテレビチャンネル

東海テレビ（1） NHK総合（3） 岐阜放送（4）

CBC（5） NHK衛星第1（6） 中京テレビ（7）

NHK教育（9） NHK衛星第2（10） メテレ（11）

▼自主放送（）内はテレビチャンネル

東白川CATV（2）

- ・終日放送 村内気象情報

- ・定時放送 告知文字放送（毎時2回放送）

- ・定時番組 行事その他（夕方10分間）

再放送（夜10分間）

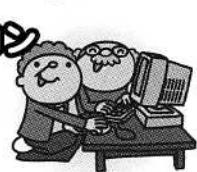
ラジオ



ラジオ放送再送信（直接接続のみ有効）

ZIP-FM FM-AICHI NHK-FM

パソコン



▼インターネット

CATVポータルサイト、web文字放送作成、農産物市況情報、小規模農産物販売情報、告知放送内容

▼イントラネット

栽培技術情報、病害虫防除情報、村内農業気象情報、農業電子図書館

テレビ電話



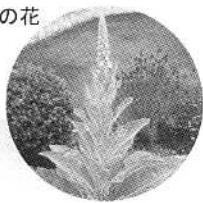
100台配備予定（村内同型機同士のみ通話可能）

目的：高齢者コミュニティ、福祉、日用品購買

配布：65歳以上独居世帯、75歳以上高齢者複数世帯、役場、

病院、社会福祉協議会

CATV事業についてのご質問、お問合せは 役場総務課情報通信係（有線5148）まで



できごと事情



▶優勝を果たしたバスケットボールチーム

健闘！郡体育大会に汗

初夏のスポーツの祭典・加茂郡体育大会が六月五日に開催されました。本村からは代表選手百二十五人がそれぞれバレー、ボーラー、剣道など九種目に登場。日ごろの練習の成果を発揮すべく、どの種目も白熱した試合が展開されていました。

本村から出場した選手に係る競技の結果は次のとおりです。敬称略

■団体の部

【優勝】クレー射撃、バスケットボール・一般男子

【三位】ソフトボール・壯年男子、軟式野球・壯年男子

■個人の部

【優勝】木村あき子(フ

ラウンドゴルフ・一般

の部)、安江誠(剣道・

五十歳以下の部)

【三位】大坪孝由(ク

レー射撃・スキーの部)

◀モンゴルでの活動を発表する角和さん



環境を守る。東小で緑化推進講演会

砂漠化を食い止め、植樹による緑化再生をしようと五年前から活動を始めており、植樹のほか、モンゴルの中学生への学習支援や農業に係る人材育成にも取り組まれているとか。モンゴルの現状や角和さんの緑化に対する思いを聞いた児童からは、「人や動物によつて壊されていく自然環境を、人の手で再生させようとしていることはすごいことだと思った」、「角和さんのように私も自然のために何かをしたいと思う」という意見もありました。

モンゴルホルチン沙漠に木を植え緑化再生活動に取り組まれている角和保明さんによる講演会が六月七日、東白川小学校で開かれました。対象は五年生の児童五十九人。

角和さんは、世界に広がる

六年の児童五十九人。

◀参加者を前に講話する青山さん



共に学ぶ。名女大学舎で公開講演会

六月九日、本村陰地にある名古屋女子大学越原学舎で、同大学政学部食物栄養学科の新入学生と一般村民を対象とした公開講演会が開かれました。

これは、学生だけでなく地元住民の方々にも参加してもらい、共に健康について考えようと開かれているもの。昨年に続き今年で二回目。『生活習慣病予防の食事』と題された講演は、卒業生で現在、名古屋大学医学部付属病院に勤務する青山京子さんによるもの。青山さんは、生活習慣病の概要や特性についての説明のほか、食生活の指針や生活習慣病を予防するバランスのとれた食生活について実体験を交えて話されました。講演後には、学生や村民と青山さんが意見を交換する場面もあり、有意義な講演会となつたようです。

うちのこ村の

戦争の悲惨さ忘れないで…有志ら朗読で伝える



▶原爆についての手記を読み上げる会員

村内有志が集う『読み聞かせボランティア夢風船』が主催する朗読会『戦争とふるさと』が六月十二日、はなのき会館で開かれました。これは、終戦六十年を迎える本年、二度と繰りかえしてはならない戦争を後世に語り継ごうと、同グループが計画したもので、昨年十月から朗読の練習をかさねるとともに公演の準備を進めてきました。

当日は、高山市で活動する朗読グループ・私のふるさと文庫（代表：工藤眞武氏）の協力を得て、戦争に関わった兵士や女学生などの手記十編を会員らが順に朗読。手記の中には、本村大沢出身の青年兵、故・今井龍一さんが故郷を離れて戦死するまでの十日間に書き残した手記も含まれています。会場では、臨場感あふれる朗読に涙を流す人の姿もみられました。

◀松岡さんから蝶の説明を受ける児童ら

東小児童ら野菜畑で体験学習

理科の授業で飼育する蝶の卵をわけてもらおうと、東白川小三年の児童二十人が六月十七日、陰地の松岡勝三郎さんを訪ねました。松岡さんは、自営農業の合い間に、同校が取り組む勤労生産学習の指導を担う『野菜作り名人』でもあり、露地やビニールハウスで三十種ほどの野菜を作る専業農家。児童らは畑に入り、キヤベツの葉の裏側を覗きこみながら蝶の卵を探し、小さな幼虫や直径が一ミリにも満たない卵を見つけては「見つけた!」と歓声を上げていました。

また、全員で畑を見てまわり、成長途中の作物の名前や特徴について松岡さんに説明を受けたり、大きく育った大根を収穫したりして、農作物に親しんでいました。



白川を診る。東中生徒ら水質を調査

◀検査薬を使って成分を調べる生徒ら



生徒らは、水に含まれるアンモニウムや硝酸など五項目についての検査数値を黒板に書き出して比較するとともに、身の回りの自然環境について意見交換をしていました。

生徒は五つのグループに分かれて、中津川市加子母にある白川の源流、村内、美濃加茂市内、羽島市内の四カ所で採取した水を検査薬で調べ、結果を比較。例年、源流に足を運び現地で検査をしているのですが、天候が悪く今年は現地行きを断念。事前に汲んでおいた水を使い教室内で検査しました。

「新着メール
があります」



『朗読会を振り返って』

読み聞かせボランティア夢風船
岡本三枝子（大明神）



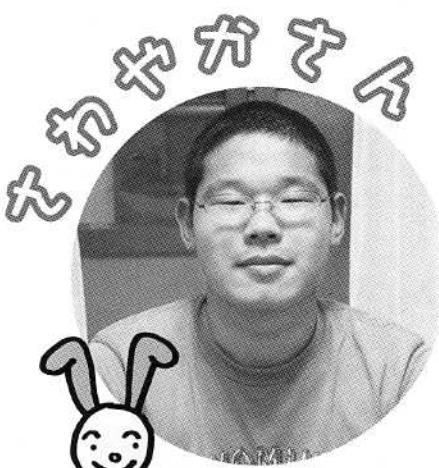
たな。本当に沢山の方の力が集結して出来た朗読会だったと思う。貴重な体験をさせて頂きました。

それこそが夢風船の大きな力だ。

戦争を知らない私にどれだけその体験や想いを伝えることが出来るだろうか。昨年十月、高山市の私のふるさと文庫主宰される工藤さんの「龍一さんの故郷東白川村で朗読会！」という想いを夢風船が受けた。メンバーは普段、小学校や保育園で読み聞かせ活動をしている。年齢、性別、職業は様々。今回そこへ感性豊かな美那子さん、頼もしい若者房国君が加わつて下さった。多彩な個性的な集まり。

いかっせや

…みんなの広場…



柳有輝さん

（神土中通・20歳）

東白川村森林組合 勤務

※「僕の地元（郡上市）と環境は変わらないので、落ち着きますね」と村について話してくれる若者を紹介します。

●趣味

読書。内田康夫の作品が好き

●最近気になっていること

自分の将来

●好きなもの

本。緑の育つ山

●特技

柔道

●将来の夢

何かで成功し、名を残したい

●好きな異性のタイプ

自分と気の合う人

●結婚について

今は考えてないです

ほっとほっとアングル



可茂地区実践空手連盟が主催する第1回練成空手大会が6月11日、美濃加茂市で開催され、小学4年の部に出場した永瀬昂祐くん（下親田）が白帯ながら善戦し準優勝しました。



毎年恒例のシマノ・ジャパンカップ鮎釣り選手権中部B大会が6月26日、本村で開かれ村内外から集まつた鮎釣りファンが釣果を競いました。
▼優勝=小林和幸（瀬戸市）▼2位=山田源二（名古屋市）▼3位=富田守（瀬戸市）



ななか
土井 七夏ちゃん
(啓也さん・真理さん=陰地)



きずな
苅田 築那ちゃん
(和也さん・あいさん=柏木)

このコーナーの子どもたちはみな同じ年。10年後、20年後「広報」を見ればホラ！1歳のあの子の顔が…

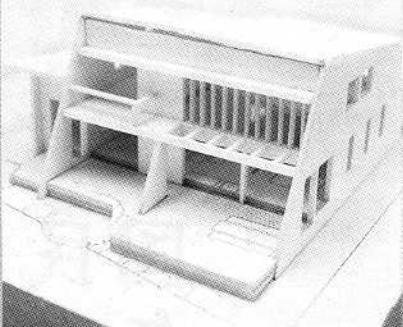
戸籍の窓

(6月1日～
6月30日)

●お悔やみ申し上げます

安江 健二 51歳(西洞)

職場アレコレ



長瀬産業株式会社

今月は、上親田で製材業及び建築業を営み創業54年を迎える長瀬産業株式会社を紹介します。

「“自然素材を用いた体に優しい家を作る”をモットーに、植林から製材、設計、建築までを一本化し、お客様を含む関係者が一緒になって家作りをしています。お客様が直接選んだ丸太が柱や建具の材料になり、“自分だけの家”として多くの方に喜んでいただいている」と話されるのは、同社の経営に携わる百瀬敏彦さん。

また、昨年末には、環境に配慮したFSC森林認証のCoC認証を取得。建築材の大半を占める輸入材に押されることなく、国産材を使った木造住宅を1棟でも多く建てようと事業を展開しているとのこと。同社の今後に注目が集まります。



大明神地域交流会

ほとぎすの会

地域交流
グループ

今月は、大明神の地域交流グループ・ほとぎすの会を紹介します。

本会は、同地区にある子護会館と高砂会館を拠点に、六十五歳以上のお年寄りが交流を深める機会をつくろうと、平成九年から活動を続けているグループ。現在の会員は十九人。

毎月一度開かれる交流会では、五感健康法推進員の今井桂子さんを講師に、体操やゲーム、演芸などを楽しんだり、おしゃべりしながら昼食を楽しんだりして、参加者からは「ここに来るみんなで遊べるで面白いね」「毎月楽しみにしてるよ」「いろいろ勉強になるし楽しい。これからも参加していきたい」との声も。お年寄りの交流の場として地域に根づくほとぎすの会でした。

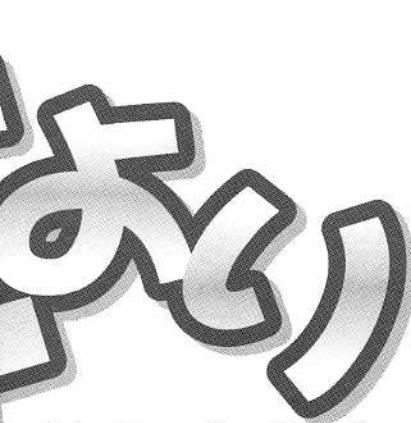


ちよっと、よって



20年ごとに行われる裏木曽御用材伐採式が6月5日、本村に隣接する中津川市付知にある裏木曾国有林内祭場においてとりおこなわれました。これは、御神体を納める御器を造るための御料木を伐り出すお祭り。参列者が見守るなか、熟達した杣夫が、斧を使った「三ツ尾伐り」という方法を用いて御料木を伐り倒しました。

また、翌日、同市付知にある護山神社において奉送祭がとりおこなわれ、三本の御料木が関係者や参列者らの手によって道の駅・付知へと運ばれました。その後木曽川に沿うルートで伊勢まで運ばれています。



インフォメーション



『おとうさんの木』 最上一平・さく 長新太・え
けんかの強い いわちゃんのおとうさんが急に死んだ。
いわちゃんの寂しさにも気づかず、ぼくはおとうさん
と釣りいでかけ、約束を約束をすっぽかしてしまう。
でも、あるときいわちゃんの心のかたちに気づく。そ
して、ヒミツのあるごんごろ山のてっぺんめざして、
山道をひたすら歩く…。

長新太さんの遺作となってしまった、親子でよんで
ほしい一冊。



項目	応募資格	受付期間	1次試験期日
曹候補士	高卒18歳～27歳未満		9/17
一般曹候学生	高卒18歳～24歳未満	8/1～9/8	
航空学生			9/23
防衛大学校	高卒18歳～21歳未満		11/12. 13
防衛医科大学校		9/9～9/30	11/5. 6
看護学生	高卒24歳未満		10/16
2等陸海空士	男性18歳～27歳未満	通年	受付時
	男性18歳～27歳未満	8/1～9/8	9/25. 26

自衛官 募集

詳しくは、
自衛隊美濃加茂分駐所 ☎0574-25-7495
までお問合せください

国民 年金 のお知らせ

【早割制度】 平成17年4月から国民年金法改正により、口座振替契約を利用されている方に、早割制度ができました。毎月の保険料をその月の末日に引き落とす制度で、これにより40円割引されます。※事前の申し込みが必要です。

【前納制度】 納付書によって保険料の前納（まとめて納めること）ができる、最大割引1,580円と大変お得です。※事前の申し込みが必要です。

【免除制度】

全額免除

保険料の全額を免除するもので、受給時は免除が認証されていた期間を“3分の1”として計算し合算されます。

免除の承認がされると、未納扱いにはなりませんし、期間中に生じた障害や死亡の場合にも年金が支給されます。また、10年以内なら希望の受給額を満たすために追加して納付することもできます。

【学生納付特例制度】

承認されている専門学校、短大、大学の学生で、所得が基準以下であれば納付が猶予されます。10年以内なら希望の受給額を満たすために追加して納付することもできます。

【若年者猶予特例制度】

4月から導入された新しい制度で、所得が基準以下の20歳代の方には、納付が猶予されます。

これらの制度は毎年申請が必要です。

詳しくは、役場住民福祉課住民係（有線2162）もしくは、美濃加茂社会保険事務所（☎0574-25-8181）までお問合せください。

半額免除

保険料の半額を納めていただき、残りの半額が免除されるもので、免除が認証されていた期間を“3分の2”として計算し合算されます。

平成17年4月から児童虐待を受けている子どもなど、要保護児童の早期発見や適切な保護を図るために児童家庭相談窓口を開設しました。秘密は厳守されますのでご利用ください。

児童家庭相談窓口 開設

【相談日】 月曜から金曜まで

【相談時間】 午前8時30分から午後5時15分まで

【相談内容】 子どもに関するあらゆる相談を受け付けます

『児童虐待に関する相談や情報提供』『非行や不登校の相談』など

【連絡先】 住民福祉課保健福祉係（0574-78-3111／有線5156）

子育て支援室（0574-78-2108／有線2508）

※上記時間外で緊急時には、役場の当直者が受け継ぎます。



8月・9月の“ごみ収集日”について

- 8/5 ガラス・可燃粗大
- 8/18 陶器類
- 9/3-5 蛍光管
- 9/8 金物・不燃粗大
- 9/11 ペット・トレー・その他プラスチック

各物品に関する集積場所や分類方法につきましては、平成17年度ごみ収集カレンダー保存版もしくは村ホームページをご覧下さい。ごみの回収・分類について詳しくは役場建設環境課（有線2145）までお問い合わせ下さい。

ありがとうございました

御寄付（6/30現在）
（敬称略）

【東白川中学校】
自転車点検＝安江政辰（平）
【社会福祉協議会】
タオル＝桂川美恵子（曲坂）
古切手・使用済みテレカ＝
高木誠（黒淵）
鮎＝シマノ鮎釣り大会参加者
金10万円＝樋口章久（加倉尾）
金10万円＝今井茂樹（陰地）
金3万1000円＝
安江忠昭ホールインワンコンペチャリティー

■介護サービスで何か、
お困りではありませんか。
■国保連合会担当窓口ま
でお気軽にご相談ください。

たとえば

- ・契約内容とサービスの内容が違う
- ・サービスの十分な説明がない
- ・ケアプランに希望を入れてくれない
- ・職員の対応が悪い
- ・ケアマネージャーに会ったことがない
- ・こんなサービスは受けていないけど…

国保連合会では、介護保険サービスについての相談・苦情を受け付けています。相談者のプライバシーの保護はもちろん、利用者の立場に立った対応に努めます。

【相談先】
岐阜県国保連合会・介護保険課苦情対応係
☎058-275-9826
【受付時間】
平日・午前9時から午後5時まで
【郵送の場合】
〒500-8385 岐阜市下奈良2-2-1
岐阜県国保連合会・介護保険課苦情対応係

検査項目	検査結果		水質基準
	①大明神水系	②曲坂水系	
気温(℃)	22	23	
水温(℃)	22	25	
一般細菌(CFU/ml)	0	0	100以下
大腸菌	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン(mg/l)	2.8	2.8	200以下
有機物(mg/l)	0.5未満	0.5未満	5以下
pH値	7.2	7.2	5.8-8.6
味	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常なし	異常なし	異常なし
色度(度)	0.5未満	0.5未満	5以下
濁度(度)	0.1未満	0.1未満	2以下
残留塩素(mg/l)	0.3	0.4	0.1以上

本検査結果は、村のホームページでも見ることができます。
□ <http://www.vill.higashishirakawa.gifu.jp/>

6月 水道水水質検査結果	
採査機関	平成総合保健センター

ペットボトル・瓶・缶類
持ち込み禁止のお願い

ペットボトル・瓶・缶類については、容器に危険物を入れて会場内へ持ち込まれる可能性が懸念されるほか、水筒と異なり容器ごと放置される例も散見され、その場合に内容物の確認などで多くのお客様にご迷惑をおかけすることから、会場内への持込みを原則禁止しています。

(なお、場内で販売されるペットボトル飲料については、場外から持ち込まれたものでないことを識別するための特別な措置を講じています)

ただし、アレルギーなど特別の理由がある方は、お申し出ください。所要の対応をとらさせていただきます。

国際的な大規模イベントにおいても同様の取り扱いがなされており、愛・地球博に参加する諸外国からも安全対策に関する要請がなされています。お客様のご理解とご協力をお願いします。

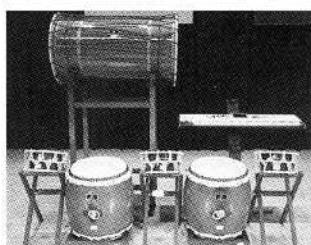
【問合せ】愛・地球博コールセンター

☎052-955-2005 □ <http://www.expo2005.or.jp>

平成17年度コミュニティ助成金を活用して、樽太鼓保存会の備品が整備されましたのでお知らせします。

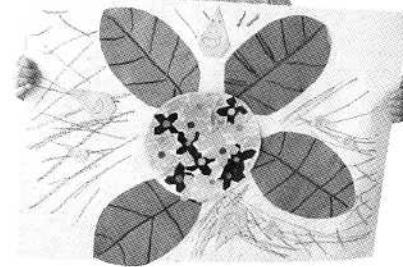
【購入備品】

- 長胴太鼓2台
- 附締太鼓3台
- 桶胴太鼓1台
- シンセサイザー1台他



東白川中学校3年
「シューズのデッサン」小池一樹くん
(大沢)安江優貴くん
(下親田)安江南美さん
(下親田)村雲美紅さん
(中通)

みつば保育園「あじさい」

東白川小学校5年
「アニメーションボックス」安江未智留さん
(大明神)安江有祐美さん
(下親田)

汁碗の小さな「えの木」二三箸に逃げゆく病院の朝食
我が家を見守るごとく亡き夫の形見の花のしでこぶし咲く
色々な思ひ出残し健やかに乙女ら巣立つ春は爛漫
安江嘉子

風に散る桜の花弁吸い込み大口開けた竿の赤鯉
一日一日この世の春を喜びてなすことのあり老の日日にも

樋口敬一郎

安江龍玉
安江節子
田口かずみ
安江嘉久一

安江嘉久一
安江嘉久一
安江嘉久一
安江嘉久一

短

歌



デッキよりあかず眺むる海と空づづく青さに浮びたる富士
夜の空に細き下弦の月あわし明日は晴れるか風のつめたき
この世に遅れて生くるわが生活ケイタイもなくパソコンもなし
汗かきて仕事の休みに新茶のむ色と香りにのどを癒して
葉桜にゆさらゆさらと風渡り光の小粒ちりばめて吹く
子守り終え心の張りの薄き日々花の季節に救われている
田植後の苗の緑の縞なして風にさゆらぐ五月の朝を

今井光彦
早瀬久子
古田緑
小林道子
安江守平
安江澄

愛知博グランドホテルに独り聴く小雨の音と友の話を
コスモス誌にニューギニアの歌読みし夜その地に散りし忘き兄偲ぶ
※皆様の作品をお寄せ下さい。ご投稿は毎月二十日までに
越原・安江嘉久一宛にお出し下さい。

人日の動き

- 6月末住民登録人口から -

世帯数	901世帯
人口	3,033人
転入	6人
転出	5人
出生	0人
死亡	2人

先月と比較して 1人減
昨年と比較して 59人減

▼四月から越原保育園へ通っていた子どもがみつば保育園に移った▼みつば保育園に変わつて期待していることが一つある▼それは子どもの中にはこのことを心配する声があるが、そろばかりでもないような気がする▼保育園周辺は車の往来が多く危険ではあるが、子どもたちはその環境から遠くから近づく車の音、通り過ぎるスピードを学び、鍛えられてゆくのではないだろうか▼わが子の交通安全意識は親の責任だが、車の往来のない我が家周辺でそれを教えることは難しい▼これを一つの教育とし、子どもの成長に期待したい(N)

ひばり

▼四月から越原保育園へ通っていた子どもがみつば保育園に移った▼みつば保育園に変わつて期待していることが一つある▼それは子どもの中にはこのことを心配する声があるが、そろばかりでもないような気がする▼保育園周辺は車の往来が多く危険ではあるが、子どもたちはその環境から遠くから近づく車の音、通り過ぎるスピードを学び、鍛えられてゆくのではないだろうか▼わが子の交通安全意識は親の責任だが、車の往来のない我が家周辺でそれを教えることは難しい▼これを一つの教育とし、子どもの成長に期待したい(N)